

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日 東

上場会社名 帝国通信工業株式会社 上場取引所
 コード番号 6763 URL http://www.noble-j.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一柳 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR・経理管掌 (氏名) 小田切 純夫 (TEL) 044-422-3831
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	10,904	5.0	590	14.7	823	△39.6	510	△55.4
27年3月期第3四半期	10,389	3.4	515	320.2	1,364	77.6	1,145	32.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 72百万円(△95.2%) 27年3月期第3四半期 1,497百万円(△7.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	10.43	10.42
27年3月期第3四半期	23.42	23.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	24,592	20,440	81.3
27年3月期	25,347	20,720	79.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 19,989百万円 27年3月期 20,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
28年3月期	—	3.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	△0.2	600	△15.0	800	△49.5	600	△47.5	12.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	50,709,167株	27年3月期	50,709,167株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,722,915株	27年3月期	1,778,940株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	48,952,192株	27年3月期3Q	48,896,803株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現在入手可能な情報及び合理的に判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
製品別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、中国経済の減速がさらに鮮明となり日本をはじめ世界経済へ影響も出てきましたが、米国では個人消費の回復に加えて原油価格の下落の影響もあり好調でした。

当社グループの属するエレクトロニクス業界は、中国経済の減速の影響を受けて総じて減少や鈍化がみられました。市場を牽引してきたスマートフォンに関しては新興メーカーの製品の高級化が一段と進みました。

このような状況の中で当社グループは、国内外製造会社における生産の効率化と省人化を進めるとともに、販売面では新市場の開拓と拡大に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は109億4百万円（前年同期比5.0%増）となりました。営業利益は5億90百万円（前年同期比14.7%増）、円安による為替差益が減少したため経常利益は8億23百万円（前年同期比39.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億10百万円（前年同期比55.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①電子部品

前面操作ブロック（ICB）製品は自動車電装、ヘルスケアや暖房機向けが好調でした。可変抵抗器は総じて低迷しましたが、固定抵抗器はエアコンや給湯器向けが引き続き好調でした。またその他はゲーム機向けが新機種用が増加しました。

この結果、電子部品の売上高は107億65百万円（前年同期比5.1%増）となり、営業利益は6億81百万円（前年同期比21.6%増）となりました。

当事業の地域別の業績は次のとおりであります。

a. 日本

ヘルスケアや暖房機向けICB製品が好調でした。

この結果、売上高は41億58百万円（前年同期比2.7%増）となり、営業利益は1億73百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

b. アジア

家電向け固定抵抗器やゲーム機向け部品、自動車電装向けICB製品が好調でした。

この結果、売上高は63億16百万円（前年同期比7.2%増）となり、営業利益は5億13百万円（前年同期比57.2%増）となりました。

c. 北米

テレビやオーディオ向けなど総じて低調でした。

この結果、売上高は2億90百万円（前年同期比4.9%減）となり、営業利益は8百万円（前年同期比67.4%減）となりました。

②その他

機械設備の製造販売は、中国経済減速の影響を受けながらも新たな受注確保に努めました。

この結果、機械設備の売上高は1億39百万円（前年同期比4.4%減）となり、営業損失は98百万円（前年同期は51百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産が前連結会計年度末に比べ7億54百万円減少し245億92百万円となりました。その内訳は、流動資産が2億61百万円減少し156億91百万円、固定資産が4億92百万円減少し89億1百万円となりました。

負債は前連結会計年度末に比べ4億74百万円減少し41億52百万円となりました。その内訳は、流動負債が8億84百万円減少し25億59百万円、固定負債が4億9百万円増加し15億93百万円となりました。

これらの結果、純資産は前連結会計年度末に比べ2億80百万円減少し204億40百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の79.9%から81.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

引き続き先行きが不透明な経済状況が予想されますが、平成28年3月期の業績予想に関しては、平成27年5月15日に公表いたしました見通しに変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,423,932	9,210,280
受取手形及び売掛金	3,373,628	3,223,107
電子記録債権	349,322	450,711
有価証券	100,030	—
商品及び製品	1,190,249	1,181,855
仕掛品	434,573	430,527
原材料及び貯蔵品	755,614	701,848
その他	331,358	497,916
貸倒引当金	△5,377	△4,525
流動資産合計	15,953,332	15,691,721
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,154,239	1,929,535
機械装置及び運搬具(純額)	1,555,951	1,319,737
その他(純額)	931,687	827,847
有形固定資産合計	4,641,879	4,077,120
無形固定資産	161,998	156,059
投資その他の資産		
投資有価証券	1,938,120	2,001,931
その他	2,656,969	2,746,118
貸倒引当金	△5,166	△80,097
投資その他の資産合計	4,589,923	4,667,951
固定資産合計	9,393,801	8,901,131
資産合計	25,347,134	24,592,853
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	805,768	621,280
電子記録債務	432,168	456,061
短期借入金	215,460	64,266
未払法人税等	111,064	74,593
賞与引当金	302,204	222,321
役員賞与引当金	10,000	—
事業構造改善引当金	308,911	115,038
その他	1,257,689	1,005,683
流動負債合計	3,443,266	2,559,246
固定負債		
退職給付に係る負債	294,990	285,302
その他	888,255	1,307,904
固定負債合計	1,183,246	1,593,207
負債合計	4,626,512	4,152,453

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,453,078	3,453,078
資本剰余金	5,456,313	5,456,313
利益剰余金	11,069,793	11,239,592
自己株式	△883,600	△852,463
株主資本合計	19,095,585	19,296,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	609,557	669,004
為替換算調整勘定	23,473	△362,415
退職給付に係る調整累計額	513,113	386,770
その他の包括利益累計額合計	1,146,145	693,359
新株予約権	8,364	6,489
非支配株主持分	470,527	444,030
純資産合計	20,720,622	20,440,399
負債純資産合計	25,347,134	24,592,853

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	10,389,969	10,904,684
売上原価	7,140,294	7,389,579
売上総利益	3,249,675	3,515,105
販売費及び一般管理費	2,734,590	2,924,255
営業利益	515,085	590,850
営業外収益		
受取利息	26,993	27,205
受取配当金	93,587	40,169
受取賃貸料	73,880	70,421
為替差益	659,022	101,910
その他	54,976	60,275
営業外収益合計	908,461	299,982
営業外費用		
支払利息	962	1,232
投資有価証券評価損	—	8,713
固定資産賃貸費用	33,399	28,999
外国源泉税	16,304	22,216
その他	7,965	5,864
営業外費用合計	58,632	67,025
経常利益	1,364,913	823,807
特別利益		
固定資産売却益	177,639	61,231
特別利益合計	177,639	61,231
特別損失		
事業構造改善引当金繰入額	109,090	—
特別損失合計	109,090	—
税金等調整前四半期純利益	1,433,462	885,038
法人税等	252,125	336,030
四半期純利益	1,181,337	549,008
非支配株主に帰属する四半期純利益	36,314	38,470
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,145,022	510,537

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,181,337	549,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,506	57,370
為替換算調整勘定	317,292	△407,436
退職給付に係る調整額	△125,988	△126,556
その他の包括利益合計	315,811	△476,622
四半期包括利益	1,497,148	72,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,409,852	57,751
非支配株主に係る四半期包括利益	87,295	14,633

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	電子部品 (千円) (注)1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	10,244,415	145,554	10,389,969	—	10,389,969
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,182	273,382	277,565	△277,565	—
計	10,248,598	418,937	10,667,535	△277,565	10,389,969
セグメント利益又は損失(△)	560,981	△51,993	508,988	6,096	515,085

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	4,049,598	5,889,368	305,448	10,244,415	—	10,244,415
地域間の内部売上高 又は振替高	5,489,244	4,455,592	—	9,944,836	△9,940,653	4,182
計	9,538,843	10,344,960	305,448	20,189,252	△9,940,653	10,248,598
地域別利益	192,037	326,746	26,704	545,488	15,493	560,981

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	10,765,553	139,131	10,904,684	—	10,904,684
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,601	219,664	223,266	△223,266	—
計	10,769,155	358,795	11,127,950	△223,266	10,904,684
セグメント利益又は損失(△)	681,913	△98,647	583,265	7,584	590,850

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	4,158,864	6,316,133	290,556	10,765,553	—	10,765,553
地域間の内部売上高 又は振替高	4,671,495	4,500,349	—	9,171,844	△9,168,242	3,601
計	8,830,359	10,816,482	290,556	19,937,397	△9,168,242	10,769,155
地域別利益	173,858	513,505	8,701	696,064	△14,151	681,913

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

製品別販売実績

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		前年同四半期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
電子部品		%		%	
前面操作ブロック (千円)	4,580,263	44.1	4,907,940	45.0	107.2
可変抵抗器 (千円)	2,156,902	20.7	1,964,546	18.0	91.1
固定抵抗器 (千円)	1,525,094	14.7	1,559,146	14.3	102.2
その他 (千円)	1,982,154	19.1	2,333,919	21.4	117.7
小計 (千円)	10,244,415	98.6	10,765,553	98.7	105.1
その他					
その他 (千円)	145,554	1.4	139,131	1.3	95.6
小計 (千円)	145,554	1.4	139,131	1.3	95.6
合計 (千円)	10,389,969	100.0	10,904,684	100.0	105.0